SATURDAY, NOVEMBER 24, 1928. NO. 10444

The Japanese American News

昭和三年十一月廿四日【土曜日】 第一万四百四十四號

日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONES: PROSPECT 0230-0239
ENTERED AT S. F. POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
K. AGIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 6.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENT

州政推移

少康を得た共和黨内訌

（一）

加州共和黨進歩派を支配してゐるのは、桑港の前セリフたるるのは、フィン氏で、南加羅府のパロット氏の後援であつて、現加州知事ヤング氏も、ジョンソン上院議員の流れを汲み、同じく進歩派巨頭であるが、加州共和黨の幕下である須市のユニミラー氏が、同委員長の職に落選し、フィン・パロットの一派はユニミラー氏を選び、ユニミラー氏は進歩派分子と知事との間に紛爭を生じ、来るべき州上院議員選挙を機會に、兩派の紛糾は白熱化するものと見られてゐた。

（二）

處が、事實はこれに反し、突然フィン派の前議長レビー議員が、議長に立候補し、ヤング知事の執政を援助する意表に出たので、早くも兩派の妥協が成立したと見られてゐる。尤も未だ兩派は、妥協の交渉をした譯ではないが、結局、共和黨進歩派は、現知事を擁して加州々政を支配するであらう、然しこゝに進歩派平和に對する一暗礁は、パロット一派が如何なる態度を取るか疑問視されてゐることだ。

（三）

加州の州政に對して、勢力分野の均衡を得させやうとせば、何うしても南加の勢力を無視し得ない。隨つてヤング知事もレフ知事の後任として、同じく羅府のカーナハン氏を任命し、上院議席の職を與へたが、カ氏はパロットの一派ではないので、同派は、自派が州政に對する有力なる地位を求めるであらうから、何人かが下院議長に擁立するかも知れぬが、然し、双驕つて、パロット氏の勢元たる羅府市政を見ると、來春には市長選挙も迫つてゐるこれは市長の椅子を狙つてゐるが、一方最近反パロット運動が、同市に擡頭しクライヤー現市長の後任としてジョン・クイン氏を擁立し、パロット派に對抗せんとしてゐるといふ。

（四）

形勢斯くの如き以上、パロット一派は、この際州當局と妥協して、市長選挙に必勝を期する譲歩に傾立するかも知れぬが、双驕つて、パロット氏の勢元たる羅府市政を見ると、來春には市長選挙も迫つてゐるこれは市長の椅子を狙つてゐるが、一方最近反パロット運動が、同市に擡頭しクライヤー現市長の後任としてジョン・クイン氏を擁立し、パロット派に對抗せんとしてゐるといふ。

（四）

形勢斯くの如き以上、パロット一派は、この際州當局と妥協して、市長選挙に必勝を期する

（五）

大統領にならうとの野心を全く抛棄したハイラム・ジョンソン氏は、今回の上院戰では、百數十萬票と云ふ未曾有投票を獲得して、大統領に當選したフランクリン氏を、殆ど同數の投票を得てゐる。フーバー氏は、共和保守派は、果して如何なる勢力を有するか。

（六）

加州出身の保守派大統領が、米國元首の椅子に坐り、保守派のショウトリッヂと進歩派のジョンソンとが、上院に選ばれ、一流人士が倫敦或ひは華府に會し、軍事軍縮問題を論じ相談すれば國際的に重大なる影響を與へる。

海軍の山河光榮に輝き

畝傍御陵に御親謁

明日は桃山御陵へ

（京都廿三日電通）神武天皇畝傍山東北陵御親謁のため兩陛下は午前九時四十分京都御發奈良縣高市郡白橿村にならせられ正午御親謁の儀御終了になり午後一時畝傍驛發にて再び京都に還幸遊ばされなつたがこの日秋空高くして、大和の山に紅葉一際色めざやかに山河光榮に輝いて、まれな好天氣であつた。

大和の

海軍擴張案

來議會提案

（ワシントン廿三日合同）米海軍擴張案（巡洋艦十七隻）は來議會に提案されることに決定した。

ブリガリアに

内亂起る

首都戒嚴令

（アルガリア、ソフィア廿一日合同）マセドニア革命黨首領イワン、ミカイロフ氏は現首相マリーノフ氏に最通牒を發し首都占領を通告し閣員は逮捕され、ブリュッセル、南京において同じ運命を辿るなら、皇帝は加し、ブルガリアの新過渡的政府は、ブルガリアは、ブルガリアの新過渡的政府は、ブルガリアは、ブルガリアの新過渡的政府は、ブルガリアは

市政研究（其の六）

米國都市財政の重要性

壽生 問

人口と共に又年を經るに從つて都市經費の劇増が增加してゆくのを見る時、吾々は、この問題が輕視すべきにあらざるものなることを容易に知り得るのである

足註

(I) U. S. Bureau of the Census, op. cit., 1925, p. 37.
(II) Ibid., p. 188
(III) Ibid. 1905, p. 111.
(IV) Ibid., 1925, p. 84; supra.
(V) Ibid., 1911, p. 158.
(VI) Ibid., 1915, p. 160.
(VII) Ibid., 1919, p. 160.
(VIII) Ibid., 1925, p. 188.

昨年他界された米國學界の名士エリオット博士が幼少の時には、ボストンにはまだ公共給水の設備なく、またセメントで塗りかためたストリートもなければ街燈らしい街燈もなかつたのである。博士の述懷録を讀んで見るとなかなか面白い場面が澤山ある。火事の時にはバケツ隊がヨタヨタ、モツサと水をこんで消火につとめたのださうである

(一)こんな狀態から都市生活は變りかはつて、廿五年、五十年とたつ中に全く變化して今日のやうな非常に組織化されたものになつたのであるアダム・スミスは國家のなすべきことは防衛と司法行政と一部の公共事業との三つであるとなした。(二)彼れの時代における國家のなすべきことは現代のそれに比べて非常に少かつた。あの當時は都市はなすべきことも又大變に少かつたことは無論のことである。少し後れて一八二四年のデトロイト市の狀態をしらべて見ると市當局の職務はごく僅なものであつた。例ち選擧、立法、司法、行政、租稅、會計、警察、裁判所、防火、教育、市衛生管理の十一であつた。この時代には市民はこれだけのことで滿足してゐたのだ。所が人口の增加、共に、また年々繁るにつれて市のなすべきことは澤山になつて行つた。さうして一九二一年にはデトロイト市のする仕事は百八十三種の多きに達したのである。この方面の研究、怠りなかつたデトロイト市政調査局長アーブソン氏の報告書を見ると非常に面白いものがある。氏の報告によると市の仕事が孫の代に多くなつたのは南北戰爭後のことである。最初十一であつたものが一八六〇年迄に三十一となり、一九〇五年までに百五となり、一九二一年までに百八十三となつたのである。だから最初の三十六年間に二十種へ、次ぎの四十五年間に七十四種へ、最後の十六年間に八十八種へたのである。で、市の仕事が時代と共に增したのは、ちようど一八〇五年以降のことである。今この種へた仕事を一々年を逐ふて擧げること非常に參考になることであるから、これは略すことにするが、しかし見たい人は足註によつて原書を讀られたことを一寸注意しておく。(三)

英國皇帝御容態惡しく

深夜二侍醫召さる

容態書が發表されず 新聞紙は大不安抱く

（ロンドン二十三日）英國皇帝陛下は最近呼吸器のトラブルからお引籠り中であつたが、皇室からの發表では心配するほどのことはないと云はれてゐたにかゝはらず、昨夜いらい、深更侍醫二名がいそぎ呼ばれたので、英國民はこの報で、驚愕を來たしてゐるとの報ぜらるが、侍醫の一人たるヒーウエフト卿は、侍醫座下の枕頭に侍し、兩侍醫はだらうと見られてゐたのに、をヘルプするために第三のドクターも近く召されるだらうと見る向きもあるが、その間、宮廷醫の發表を見ると、容態は非常な異常狀態にあるが、深夜侍醫召還で容態の發表を見るだらうと見られてゐたのに、まだ全然發表されてゐない。

帝のジョウジ陛下には最近呼吸器のトラブルからお引籠り中であつたが、皇室からの發表では心配するほどのことはないと云はれてゐたにかゝはらず、昨夜いらい、深更侍醫二名がいそぎ呼ばれたので、英國民はこの報で、驚愕を來たしてゐるとの報ぜらるが、侍醫の一人たるヒーウエフト卿は、侍醫座下の枕頭に侍し、兩侍醫はだらうと見られてゐたのに、をヘルプするために第三のドクターも近く召されるだらうと見る向きもあるが、その間、宮廷醫の發表を見ると、容態は非常な異常狀態にあるが、深夜侍醫召還で容態の發表を見るだらうと見られてゐたのに、まだ全然發表されてゐない。

（ロンドン二十三日）英國皇帝陛下は最近呼吸器のトラブルからお引籠り中であつたが、皇室からの發表では心配するほどのことはないと云はれてゐたにかゝはらず、昨夜いらい、深更侍醫二名がいそぎ呼ばれたので、英國民はこの報で、驚愕を來たしてゐるとの報ぜらるが、侍醫の一人たるヒーウエフト卿は、侍醫座下の枕頭に侍し、兩侍醫はだらうと見られてゐたのに、をヘルプするために第三のドクターも近く召されるだらうと見る向きもあるが、その間、宮廷醫の發表を見ると、容態は非常な異常狀態にあるが、深夜侍醫召還で容態の發表を見るだらうと見られてゐたのに、まだ全然發表されてゐない。

都市活動範圍の擴張

次に吾々は經費の劇增の原因である都市活動範圍の擴張についてしらべることにする

ジブラルタルの要塞を完備す

軍縮の聲が喧しき折柄 英國の軍備は注目さる

政治家や社會改良家の間には軍備縮少だとか、平和だとかのさけびがやかましい折柄、英國軍供給しうる。同地はごく狹隘地ゆえ、武器の精鋭なる巨砲をなつけ、しかも一遍、一方一萬人の住民を置くことは殺ぜられてゐる。同時に同要塞の砲彈は十四マイルの海峽を横ぎりアフリカ大陸内地までも達し、地中海上三十マイルの遠距離まで着彈をする砲彈が一千百、呎の高空をとぶ。同要塞には當に巨砲をそなえたのみならず、トンネルをうがち、砲壘をきづき、秘密武器を室までもうけ、近代武器の精鋭をあつめてゐる。英國が同要塞武備充實を痛感したのは過般の大戰から經驗した所し、茲に同海峽、英國の貿易路防衛に對する唱聲となつてゐるので、時に同要塞の充實完備を必要としたからである。また同要塞地には四百四十英哩の海面が有すると長港を有し、全艦隊を內港に碇泊し、潛水艦等の攻擊からまぬ

在外邦人

米國には布哇とで二十七萬

【昭和二年十一月一日現在】

在番地別	在留人口 男	女	計
英領加奈陀	三、八四四	八、二六一	一二、一〇五
北米合衆國【布哇を除く】	吾、吾六六	英、八四四	吾、八一〇
墨西哥國	八、吾七二	七、九七七	一五、五四九
巴奈馬及玖馬	二、九七七	一、吾五二	四、九二九
伯利維國	二、九六六	八、二四一	一〇、二〇七
秘露國	一、吾二四	四、九六六	一、吾二四
亞爾然丁國	一〇、三三	一、吾五二	一二、三五五
亞米利加、伯國秘露亞國外	一〇、三三	三、八四	一三、八四
英領海峽植民地及グアム島	九、二九九	三、二八九	一二、二八八
邦及英領北ボルネオ	四、九七七	二、九二二	七、八九九
蘭領印度	二、九六二	四、九六三	七、八二五
南亞細亞【南洋群島を含む】	七、三八六	三、三九二	一〇、七七八
太洋洲	三、三九六	吾、吾六六	八、八六二
那【濠洲を除く】	一〇、二七五	一、九七五	二、吾五〇
洲【關東洲を含む】	二、一七五	一、一七五	三、三五〇
極東露領【西比利亞及北樺太】	二、二五五	二、二五五	五、五一〇
歐羅巴洲	吾、八一〇	吾、八一〇	一〇、六二〇
阿弗利加洲	二、四七七	二、四七七	四、九五四
合計	吾七、九九一	吾六、八二六	二七、八一七

十二月上旬ごろ

河合澄子渡米か

六ヶ月豫定で沿岸舞踊行脚

東京の夜の町、東洋の歓樂市場で、米國への一行の顧問たる河合澄子は、夜の浅草とオペラと銘を打つた不夜城がいわゆる舞踊の名を賣つた河合澄子は今年つて來港、舞踊の入を見た相とあるが、今度日米興行會社の招聘交渉は用來意々十二月初旬渡米する事さなる。去る六日夜報知講堂で蒲田の男女優、大江司郎、千種バンドの贊助出演の舞踊公演會を催し、同日市はほんさ岩壁のうへに町したとの報道を聚つてゐる。さるとの夢は舞踊所、同に巡演して帰る、各地を打つてまわる警だと云つてゐる。滞米豫定は六ヶ月、米國巡業のプログラムはいまだ發表せられるまでになつてゐない樣子であるが、彼女のシャトル入は多分來春頃になるであらうと豫想せられて

蹴球戰の總收入

三十五萬九千弗

加大と、獨大とのフット・ボール戰七月九大學に於ては、二高と七千七百九十二席、獨大へ二高七千七百九十四席を振あてられ總計七萬九千葉者多き不景氣時代をきりぬけ四百三の切符が賣られたのだが、これが總收入は三十六萬九千二百十五弗で、うち九千六百十九弗の經費を差しひいても三十五萬九千五百九十六弗の總收入が擧げてゐる譯である

青年會集會で

劍道紹介

昨夜米人會館で

昨夜トリニテーセンターにおいて青年會桑港支部の集會が催され、これ三百名を招待して大盛會であつたが、席上除外として日本の劍道を紹介されサター市で年會から四名出席して劍道を見せた

債券株式

類の憶價は一億九千四百三十二萬八千弗

大富豪は土地の遺産、一億九千四百三十二萬八千弗を殘したが、租稅局の發表では有史以來最高額の土地遺産である。發表してゐるうち四千五百萬弗以上は一般の寄附や社會事業に寄附されたが、二千六百萬弗の財團を組織し、教育、科學、文學團體の補助を與へてゐることになつたし、未亡人は五十四百二十萬弗の遺産をうけてゐる。又ホイ

ホイットネー氏の莫大なる遺産

米國のレコード破り

相續稅だけで二千万弗

（紐育二十二日）ベーン、ホイットネー氏の所有してゐるスタンダード、オイル會社株等何れも數千萬弗を所有してゐるが、米英タボコ會社株等何れも數千萬弗を所有してゐる。英米タボコ會社株は過般米國の相續稅を入れ、百萬弗、土地稅が七百萬弗、計算すれば、優に二千萬弗に達するだらうといはれて居る

不景氣退治に三十億の準備金

知事會議で提案さる

（ドニューオルリ、アンス市で知事會議が開かれてゐるが、メヨウルダン博士は自宅で顧問部をすこしく負傷し、ルー州知事グリュター氏はフウバー氏の委囑をうけて調査立案を報告した、問會議の協賛をねらい、同知事の立案は、生産減剰失業者多き不景氣退治の虛案をなるため三十億弗ばかりふ巨大な積立金を備して、これを緊急支出する提案である。かくのごとき資金が、もつとも國家的バランクに處する保險であると云つてゐるが、フウヴー氏は一九二二年度の失業救濟會議で別事に立案をもつてゐるが、合衆國中央政府、州政府、市政府等が協力してあたるべきを力說してゐたと

「故郷」の詩人

スウデルマン七十一で死去

（ベルリン廿二日電通）獨逸女流作家として、日本にも新聞通信員生活時代に、ベルリン、ウエストエンドの婦人雜誌に寄稿したことがあるスウデルマン氏は日死去した。年七十一歳

須大名譽總長の輕傷

汽船難破

大西洋上にも

頻々と起る

沙河丸はヒリピン群島のバタヤ島附近を航海中、大暴風に會し、危險に瀕したとエス、オ、エスの電報を受したので米國の巡洋艦メッフィス號は直に救助にむかつたが、本日午後に遭難洋上に到達するとなされてゐる。沙河丸に大連の沙河汽船會社所有で一九〇一年四十四トン、重量噸は三千三百八十トンであるが、現船舶數等は全然不明である。

（マニラ二十三日發）日本船

比島附近航行の沙河丸が遭難す

米國巡洋艦が急行す

各地に電信を受けて汽船破の報をつたへてゐるが、去本曜日大西洋上デラワー沖を遭難したひかれ、ボイン街二〇一

日米要求

人事欄

尋人欄

御料理

御菓子

御贈答用

武田菓子店

日本病院

桑港魚市場

桑港醫師會

桑港旅館組合

大正藥舗

桑港防長旅館

日本郵船株式會社

日本郵船株式會社

日本郵船株式會社

太平洋を……十三日と六時間

ボールド丸入港す

再び記録を作つた

前航し太平洋を十三日、三時間、千餘トン來たる廿八日維府へまつきり、横濱桑港間、貨物はり十二月三日歸港、同六日出船して最短日航海のレコードをつくつた川崎汽船ボールド丸積荷のうちには日本はげの綿花五百俵、ふたゝび同船のレコードをつくつて一昨朝九時入港した。今回は入港船際、濃霧にまたゆられたため、航行の十三日三時間に遅るゝ三時間、則ち十三日と六時間で、太平洋を横斷したものであるが、遅れたと雖ども、本人は遅られる。これは故國著名もいまだ他船をはるかにしのいでいるわけである。もつて來たる荷物に生糸千六百ベール、織物、繊維小岩井農場へおくり、末用品を名量にふくめた雜貨二に、なつべき優良の牝馬である。

加州米七百トン、アスファルト、機械油等を合し雜貨七千トンをつみこまれるが、鬚つた荷物としては既報のケンタッキー產の馬四五頭が同船で日本へ送られる。これは故國著名の馬匹改良家一條友吉氏が岩手繁殖用

在米基教徒奉献の聖書奉獻式擧行

十二月二日基督教會で

北米の基教徒集りて

在米日本基督教徒より聖上陛下の御大典祝賀の念として奉獻する聖書は北加基教聯盟より聖書會社に注文中であつたが、右は十日前日本より落手したので來る十二月二日（月曜日）午後三時より右聖書の奉獻式を當座はロングビーチ教會に於て聖書と印刷し紙一枚づつ行するこゝになつたが、當日は加州特別印刷によるもの聖書會社は勿論各地における邦人基教徒に案内狀を立派なものであるといふ。

部下に米人五名加へ遠山滿の豪勢ぶり

北行の途一昨夕來桑

米人對手に劍劇巡行

當市ではコロンビヤ座で

沿岸一帯に亘りて劍劇の鳴らしが非常にうけがよいので悦んだ遠山滿及び一黨並に小原小奉をもいまだ他船をはるかにしのいでいるわけである。もつて來たる荷物に生糸千六百ベール、織物、繊維小岩井農場へおくり、末用品を名量にふくめた雜貨二に、なつべき優良の牝馬である。

今回更に劍劇を米人方面に紹介することになり米人興行會社が今回更に劍劇を米人方面に紹介することになり米人興行會社が介することこゝなり米人興行會社が

ビヤハヤンの手によりて沿岸各地を巡興する事となつたが、座はロングビーチ皮切りにパサデナ、レヤランド、サンタバーバラ等を經て

■北行の途　次一昨夜來桑加州ホテルに投宿したが昨夕更に一行は廿五名に支配人として一行は廿五名に支配人として遠山滿氏は得意滿面に語る

「これまで四ケ所に興行し何れも滿員の盛況でした。サンタバーバラでは同地の有力者と明治初年渡日し

德川公

にはベース

ボールを教へた大西鄭が好く知つてるといふ八十近い老紳士よりの新鮮な菊花を贈られ面目を新にし米人專門でもあるから第二式として歓興が行はれたが

幕末者に　小春の舞踊を入れて大幕にしてをりますが、ピヤハヤンの手によりて沿岸各地を巡興する事となつたが、座はロングビーチ皮切りにパサデナ、レヤランド、サンタバーバラ等を經て

遠山滿の豪勢ぶり

北行の途一昨夕來桑

米人對手に劍劇巡行

當市ではコロンビヤ座で

沿岸一帯に亘りて劍劇の鳴らしが非常にうけがよいので悦んだ遠山滿及び一黨並に小原小奉をもいまだ他船をはるかにしのいでいるわけである。もつて來たる荷物に生糸千六百ベール、織物、繊維小岩井農場へおくり、末用品を名量にふくめた雜貨二に、なつべき優良の牝馬である。

今回更に劍劇を米人方面に紹介することになり米人興行會社が介することこゝなり米人興行會社が

ビヤハヤンの手によりて沿岸各地を巡興する事となつたが、座はロングビーチ皮切りにパサデナ、レヤランド、サンタバーバラ等を經て

■北行の途　次一昨夜來桑加州ホテルに投宿したが昨夕更に一行は廿五名に支配人として一行は廿五名に支配人として遠山滿氏は得意滿面に語る

「これまで四ケ所に興行し何れも滿員の盛況でした。サンタバーバラでは同地の有力者と明治初年渡日し

德川公

にはベース

ボールを教へた大西鄭が好く知つてるといふ八十近い老紳士よりの新鮮な菊花を贈られ面目を新にし米人專門でもあるから第二式として歓興が行はれたが

後援の夕

氣勢を添へた

各代表者希望と激勵講演す

加州ホテルに投宿したが昨夕更に一行は廿五名に支配人として一行は廿五名に支配人として遠山滿氏は得意滿面に語る

「これまで四ケ所に興行し何れも滿員の盛況でした。サンタバーバラでは同地の有力者と明治初年渡日し

德川公

にはベース

ボールを教へた大西鄭が好く知つてるといふ八十近い老紳士よりの新鮮な菊花を贈られ面目を新にし米人專門でもあるから第二式として歓興が行はれたが

日本人實業會が更に年末年始大賣出

總領事館で

具体案は來月理事會で

故副島八郎氏共にメキシコのソノラ州で不慮の死を遂げた故内山外海氏の遺族は、副島氏の

故内山氏遺族を尋ぬ

總領事館で

故副島八郎氏共にメキシコのソノラ州で不慮の死を遂げた故内山外海氏の遺族は、副島氏の

豫想以外に多い當市邦人の財產

桑日より總領事館へ報告したる調査統計

飯野實氏

廿八日より沿岸を講演

天洋丸

本朝七時着

水泳選手歸米

井田總領事

日曜歸桑

北加學園協會總會

昨日から幕明く

井田總領事も出講

研究事項發表と講演

御容態は好化せぬ

肺に御故障

皇儲殿下は御歸英か

御呼び戻し

御相談中だ

今明日歸桑

中島飯野二氏

小池實太郎氏

紐育へ昨日發

樋上三段

昨日歸桑

濠洲より

新年文藝募集

締切十二月十五日

日米新聞社

沿岸蹴球界の月桂冠は誰に？

殺氣の滿ちた須大對加大ビッグ ゲーム

橘田生

兩大學大蹴球戰

愈々本日擧行す

好天氣だと豫報局が發表

一段の人氣を一段とひ

映畫ばなし

ローカルニュース

ヤチモオ—ヤチモオ

玩具店

常盤園

金門貸自動車

古屋買之助

日本行小包船客手荷物

富士運送會社

牛乳販賣

小幡女子裁縫學校

日本ホテル

野一色放射蒸熱電氣治療機

ハブ草

靈草仙木

日本ドラグ

ラヂユーム オーア レヴイイター

生うなぎ

牛鳥すき

かきめし

松茸めし

三つ輪

祝餅

芙蓉商會

春月堂

マクラメレース

リリアン糸

釣道具

相馬茶店

求婚廣告

日吉 川秋 月

得意の説明

大擴張 大勉强

新ポイント式 金門印刷所

御待ち兼ねの大名畫上映

天下一品 續水戸黄門

當十一月廿五、六日両夜七時開演

於金門ホール

譲たし

球場、床屋、貸間

三上代理事務所

城戸法律事務所

三澤藥局

日本ドラグ

靈草仙木

ハブ草

日本ホテル

小幡女子裁縫學校

牛乳販賣

富士運送會社

日本行小包船客手荷物

相馬茶店

**釣道具

東部市況

十一月廿二日農務局報

セロリ
雑貨 市況普通、加州上物五弗、五十仙より六弗、ブア三弗七十五仙より四弗五十仙。
シカゴ 在荷十二貨車、市況普通、加州上物四弗五十仙より五弗。

トメト
雑貨 市況普通、加州上物ラグ二弗二十五仙より三弗、ブア一弗より二弗。
シカゴ 在荷十六貨車市況普通、加州上物二弗五十仙より三弗、極上三弗二十五仙、ブア一弗より一弗五十仙。

レタス
雑貨 市況普通、四、五ダーズいり五弗より六仙、ブア四弗。
シカゴ 在荷八十五貨車、市況普通、加州四、五ダーズいり六仙、ブア四弗五十仙。

桑港市況

十一月廿三日

市場思つた程の活氣なし、尤もレタス、セロリは相當に動く。

グレープ
動き依然としてスロー本日マラガに付き十仙方さがる、レディフィンガー、ラグ八十五仙より九十仙、シードレス少いが品質惡く四十仙より八十仙、マスカラト六十五仙より一弗二十五仙、マラガ四十仙よりタラブ七十五仙。

アップル
加州一、ワシングトン四貨車の入荷あり、取ひき普通、ピヤメン四テヤ一弗十五仙より一弗卅五仙、ワシングトン、ジョナタン可成り動いて値段一弗六十五仙より一弗七十五仙、タラブ一弗八十五仙、スピンゼンバーグにやゝ活氣を持ちて二弗五十仙より三弗。

メロン類
出荷多からざるに、賣れ行き活潑ならず、ハチデュ、スタンダード七十仙より一弗、カサバ七十五仙より一弗、ハチボール、フラフラ二弗より二弗二十五仙見當。

ストロベリー
卅九チエストの入荷あり、取ひき餘り活潑ならず、但し値段は昨日の通り變化なし。

野菜類

ビンズ類
地方より出荷減だ少く、南加もの多し、賣れ行き普通にして地方ものケンタキーウオンダー八仙より十仙、ボンド、南加十一仙より十四仙、ライマ十二仙より十五仙、ビー地方品質惡く五仙より七仙、極上と雖も十仙を越わず、南加十二仙より十四仙。

セロリ及レタス
セロリー須市、ビズモ產相當の入荷あり、比較的品質良きため活潑に動く、最低一弗五十仙より二弗、五十仙、タラブ三弗、オレゴン產タラブ三弗五十仙、レタス、櫻府、及び附近物の相當出荷あり又多少殘荷もありたるが大體に片づく最低七十五仙より一弗二十五仙稀に一弗五十仙。

キウカンバー
地方もの品質惡くラグ一弗、南加二弗、溫室もの箱二弗より二弗五十を唱ふるも買手の注意を喚起せず。

トメト
良品の出荷譯きため活氣を呈し地方ストン種八十仙より一弗七十五仙、南加產ラグ二弗五十仙より極上二弗七十五仙に行く。

桑港市場

果實類相場
十一月廿三日

グレープス
マスカット小ラグ 〇、六五
一、二五

キヤンタローブ
クレート 〇、五〇〇、七五
ラフフロ 〇、七五一、二五

カサバメロン
クレート 〇、七〇一、〇〇

ハチデユメロン
クレート スタンダード 〇、七〇一、〇〇

ハチボール
クレート スタンダード 〇、九〇一、〇〇
ラスベリー ドロア 〇、四〇〇、〇七五

アップル
ニユタオン 四テヤ 一、二五一、五〇
ピヤメン 四テヤ 一、〇〇一、一〇
一、一五一、一〇〇一、一〇
四テヤ半 二、一五一、三五
オレゴン スピゼンバーグ 二、一五二、二五〇

バナナ
ハワイ 封度 四仙一五仙半
中米 四仙一六仙

レモン(箱)
上等 六、〇〇一六、二五
ヂロイス 〇、五〇一、〇〇
安し

オレンヂ
ネエベル 四、二五一五、〇〇
大四、〇〇一四、二五

フイツグス
ミシヨン 一、一〇一、一三五
ダブルレア 一、〇〇一、一三五

野菜類相場

アスパラガス
帝國平原 クレート 八、〇〇一九、〇〇

アーチチヨーク
箱 二、五〇一三、七五

ビンズ
ケンタキーワンダー 〇、〇八一〇、〇〇
南加 〇、一一一〇、一四
ライマ 〇、一二一〇、一四
バー 〇、〇八一〇、〇〇

ポンチモノ
キャロツ 打 〇、三〇一〇、三五
ターニップ 打 〇、三〇一〇、三五

セロリー
リバー 二、五〇一二、七五
オレゴン 三、二五一三、五〇
ローカル 一、五〇一三、〇〇
最上 二、五〇一三、〇〇

キヤベーヂ
百斤 一、五〇一、七五

カリフラワー
〇、七五一、〇〇

キウリ
ラグ 一、二五一、五〇
ピククルス 上等 〇、〇三一〇、〇四
下等 〇、〇二一〇、〇三

ナス
ラグ 一、二五一、五〇
南加封度 〇、〇六一〇、〇七

ガリツク
封度 〇、〇八一〇、一〇

レタス
クレート 一、〇〇一、五〇
ブーア 〇、七五
アイス 一、七五一、二五
六打入

アニオン
グリン ラグ 一、〇〇一、二五
ヤロ 三、〇〇三、五〇
オストリヤン ヤロー 三、二五〇三、六五

ビー
封度 〇、一〇一〇、一一
ブワー 〇、〇六一〇、〇八
南加 〇、一〇一〇、一三

ペバー
大ラグ 一、五〇一、七五
南加 封度 〇、〇五一〇、一〇

ポテト
袋 スタクトン 一、〇〇一、一二五
ワングトン、ネツト、ガンス 一、一〇一、一三五

スピニチ
封度 〇、〇二一〇、〇三

スコアシ
ラグ スカロップ 一、五〇一二、〇〇
イタリアン 一、〇〇一、一五

甘ポテト
(斤)上等 〇、〇三一〇、〇三四分一

トメト
ラグ 〇、八〇一、七五
ストンス 〇、八〇一、五〇
南加 ラグ 二、五〇一三、〇〇
キャロツ 袋 一、二五一、五〇
白ターニップ 袋 一、〇〇一、二五
黃同上 一、二五一、五〇
ビーツ 袋 〇、六五一〇、九〇

サツクド野菜

鶏卵相場
スペシヤル 四六仙
エキスラ 四五仙
メヂアム 四一仙

鶏肉相場
ライブ桑港渡
レグホン 三封度 〇、二四一〇、二五
ルースター 同 〇、一二一、一五
ターキー ヤング 〇、三〇一〇、三二
オールド 同 〇、三〇

幸枝の路 (四)

新女性鑑 菊池寛作 〔57〕

「まあ！そんなに夏江さんの防禦をなさるの。」
「いゝわ。さういふわけではありませんが。夏江さんに、もう何の嘲笑も持つてゐないことは僕の今日の態度で分かつたぢやありませんか。」
「さうですか。」
「いや全くです。今日、あなたと一しよに坐つたのは、つまり夏江さんに對する僕の證明だつたのです。」
「さうですかしら。私と一しよにすわつて、夏江さんのあなたに對する氣もちを傷つけたのぢやありませんか？」
「さう、窄ち過ぎた考へをなさるものぢやありませんよ。」
「さうですか。あなたは、さても遠慮だといふ噂ですもの。」
「何がです。」
「何が、御自身に訊いて御覽なさい。」
「あはゝゝ。僕が遠慮なのは、なんだちう、下手なものは澤山あるが、第一に婦人の機嫌を取ることは至つて下手ですが。」
「いや。もうあなたとはお話ししない！」
「それ御覽なさい！僕はすぐ誰にでも、さう怒らせてしまふのです。あはゝゝ。」
「私。今度あなたとホテルへ行きたいわ。」
「結構ですな。」
「そして、條件があるの。」
「何です。」
「私とだけ踊つて、夏江さんとは一度もおどらないこと。」
「なか〳〵手厳しい條件ですな。」
柳橋は、赤坂の方へ、夏江さんを、可成の速い速力で登りながらいつた。
「おいやなら、あなたは、只僕お交際しないわ。」
「いやぢやありませんよ。でも僕にそんな條件をお強になるなんて！」
「あなたも、何か條件が、お有りになるの。」
「ありますな。大いにありますな。」
そのとき、柳橋はハンドルを切り損なつて、前に進んでゐた圓タクにぶつつけた。こちらはパムパアに當つたばだつたが先方は可成ショツクをうけたらしく
「馬鹿！氣をつけろ！」
さ、助手が、後を振向ながらさなつた。
柳橋は、あわてゝ速力をゆるめながらいつた。
「さうも、運轉しながら、重大な話をしてゐるさ、いつもかうだ。」
「まあ。そんなにいつも、女の方とこんな話をしていらつしやるの。」
「いや、別にいつも女の方と話ししてゐるわけぢやありませんが、とかく運轉しながら話をしてゐるこよくぶつつけます。」
「おや、ここかへ降りてから話しませうか。」
「けつかうですな。ダンスは、もう止めますか。」
「さちらでも。わたし、別にダンスへ行きたくはなかつたのよ。たゞ、夏江さんの目の前で、あなたと二人で出て來たかつたのよ。」
「さこへ行きます。とにかく、銀座へ出ませうか。」
「わたし、もつと淋しい處がいわ。」
柳橋は、もう幸枝の心持をすつかり見拔いてゐた。そしてかういふ女を、さう取り扱ふべきであるかを心得てゐた。
「日比谷公園へでも。はいりませうか。それとも、さつかの家へ上がりませうか。」
自動車は、永田町のコンクリートの道を、霞ケ關へ降りて來てゐた。
「さうね。日比谷公園！不良少年少女と間違はれはしない？」
さ、幸枝は、冗談半分のやうにいつた。
「その心配はありますね。ぢやさつか僕の知つた家へ行きませうか。」
「ねゝ。」
「ぢや、こちらへ行かなくちゃいけないと。」
柳橋は、獨り言をいふと、外務省の前の虎の門へ出て、赤坂の方へ車を向けるのだつた。
山王下の電車通りから、左へ折れてまた左へ折れたかと思ふと、やゝ淋しい通りのある家の前で柳橋は車をピタリと止めました。
門には、小さい手燭を横に倒して少いたゞけの玄關が掲げてあつた。門から、玄關までは、五六間もあるかと思はれる石疊で、その兩側に小笹がところ〳〵に植られてゐた。
門には、表札も何も出てゐなかつた。
「柳橋さん、こゝはどこ？」
幸枝は、門から一二間はいつたとき、さすがに一寸足をとめていつた。
「僕の知つた家です。」
「お料理屋？」
「さうです。」
柳橋は、ぐん〳〵先きに立つて歩いた。
玄關には、さつくに女中が出迎へに出てゐた。

種子 日本人の耕作元 特撰種子物
レタス、アニオン、スピニチ、ピー、キャロツト、ピーツ、セロリ
其他日米各種子
卸、小賣
ホリスター種子物園
山中丈吉 園主
說明附特價表 無代進呈
日本人に親切な公證人
J. DAGGETT
事務所電話 Douglas 12.
67 Montgomery St., S.F.
Hollister Seed Co.
P.O. Box 108 Hollister, Cal.
經驗僅か廿五年間

グラド城岩
●胃腸ダイゼリン 十日分 一弗五十仙 卅日分 四弗
如何なる急性慢性の胃腸病も徹底的に根治せしむる確信を以て創製したる本劑は發汗以來數多の服用實驗者によりて從々其眞價を認められ今や胃腸劑中の最高權威として白熱的の歡迎を受けつゝあり
●痲病藥 内服藥 ゴノキール 二週間分 五弗 四週間分 九弗
偏逸學博士ハフキン氏多年の研究によつて調製したる本劑は急性慢性の痲病に奏くべき効能あり内服藥なるが故に灌藥器を要せず
●浄血 辯毒 ビユーリン 一瓶 五弗 ハフキン博士
梅毒、瘡毒、ニキビ吹き出もの等は六百六號注射を要せず體内の毒氣を取得る家庭治療劑
●殺菌藥 セーフテーフアスト ハフキン博士 二弗、五弗
個温によりて一二分にて解け總ての毒菌生菌を撲滅する確實なる膣内殺菌劑なり
●理研 ヴイタミンA 二弗 五弗
世界代表的榮養素として各國政府特許帝國學士院賞受領
●ゴム製品サツク類 一弗五十仙以上
●濾能發育器 一打 七弗五十仙以上
●男女强精トツカビン 一週間分 五弗 全イージー月さらへ 二弗五弗 十弗
通信販賣……送料不要
加州櫻府第一街101 (Tel. MU 4616)
THE IWAKI DRUG CO.
201 E First St., L.A. Calif.

大阪藥店
調製公認 無料送郵
強壮 木蓋 朝鮮人參 一本三弗 一瓶 二弗
滋養 トツカビン 五〇〇 活力素 二、〇〇〇 ヨリ十弗
ヨヒンビン 五〇〇 强精鞭 三、五〇〇
スペルマチン 二、五〇〇 人參精 三、五〇〇
有効 通經丸 頭痛用 特製 五弗
確實 稚々の藥を用ひて効果なくた困りの方は早く此の安全無害の通經丸をお用ひなさい
安全 殺菌座藥 三十回分 二弗
確實 九十回分 五弗
身體に何等の害なく、體溫により二三分間にて溶け、確實に其目的を達す
機能發育器 八弗 十八弗
機能障害治療唯一の器械
治療新案 ゴリタール 名博士發見 五弗
此藥を内服すれば外用藥を用ふる必要なく急性慢性の痲痹を迅速に根治す。
旭博士製 毛生藥玄華 二百錠 七弗
桑港オストン街一五九四電ウエスト三四七四
OSAKA DRUG CO.
1594 Post St., S.F. Calif.

苗
種類 ニコハマ バンナー ニユーオレゴン
但しオレゴン產、シヤスター產及びターラブ產何れにても御注文に應じます
電話リビングストン二七四
梶岡重藏
P.O. Box 187, Turlock Cal.

E. A. DIXON
Public Accountant
807 Sharon Bldg.
San Francisco

インカム タックス エキスパート ブックキーピング
根本的に作成して上ます。絶てブックは合法的に整理して置きません。後日取返がつきません。會計檢査法の例相談は實費で喜んで應じます
電話サター四八八四

種子は
本場のギルロイで沿岸
百本人中最大の種子生產
戰勇者たる
グロアー種子株式會社
に御注文下さい
Growers Seed Co.
P.O. Box 631
Gilroy, Calif.

河野感冒藥、家庭常備藥
河野感冒藥は最良藥を以て調製せる新藥にして流行性感冒には其効果の誠に顯著なる事試藥して初めて驚くのである。殊に現今普く使用せらるゝ風藥は其の効果薄弱なるを以てます〳〵增量して持續服藥するから從つて胃腸を甚だしく害するのである。然るに河野感冒藥は斯る憂ひなく高熱と雖も一夜にして體溫を下降せしめ得る特効藥なり。彼の恐るべき肺炎の如きも始めは皆感冒より來る高熱が持續し終に感冒性氣管支加答兒となり肺炎を併發するのであるから感冒に罹りし時は早速此の信用ある奏効確實の河野感冒藥を服用して高熱を下降せしめ以て肺炎を併發せしめざるよう未然に豫防する最良無比の新藥なり。故に是非共常備藥として御勸めいたすのである。
=(感冒に罹りし時の養生法、服藥量等詳細に說明す)=
加州桑港市ウ井ルモット街百十三番地
藥價 一弗 二弗 參弗
發賣元
河野萬春堂
電話 ウエスト 二五六五
M. KONO
113 WILMOT ST. SAN FRANCISCO, CALIF.
TRADE MARK REGISTERED IN U.S. PATENT OFFICE
商標

最新着レコード
剛面整一枚 金九十五仙
◎童謠唱歌
◎浪花節
◎唄、端唄
◎琴、尺八
◎薩摩琵琶
◎筑前琵琶
◎義太夫
◎喜歌劇
◎書生節
◎萬歳
◎落語
◎詩吟
◎演說
青木大成堂
1656 Post St. San Francisco, Calif.
Tel. West 5361

南加版
支社電話（MUt）
ミューチュアー
八四一五

ユニオン紙會社が會社組織の完成

藤井ライト氏に依賴

會社法試訴勝訴の判決を待つてましたことばかりに

會社法試訴が筋書き通り日本人側に對し勝訴の判決がくだつたなので愈々株式會社を興さんとして將來ユニオン紙會社組織の運動を開始したユニオン會社は二年以前にライト氏の手を經て會社組織の段ごりになつてゐたのであるが、會社法試訴の爭點が問題となり當局の許可を得るに至らずその間四年ぶりに今日まで延びーになつてゐたのであるが今回の勝訴の判決に接し、待つてゐましたばかりに直に株式發行の件をその筋に請願したのであるが、近々のうちにユニオン紙會社になつて當人株式を發行するであらうと藤井氏は語つてゐた

ぎにて會社組織の運動を開始し、ライト氏の手を經て會社組織、手續きを了し株式を發行するまで說敎を開催

富尾商店を株式に

藤井氏に依賴

會社法試訴の勝敗如何は一般の注意を惹いてゐた邦人側の勝利となり當市富尾商店は早速藤井整氏に依賴し同商店を株式會社に變更の手續きを依頼したが富尾氏のかたは處依一九二九年度のセボレーは六シリンダーにして價格も昨年と同樣で二九年十二月から配車するも顧客さしたる希望である、もしセボレーが六シリンダーになつて價格が同じなら、ければフォードに取つては大强敵

フォードとセボレー

一九二九年度に大改良を加へる

ゼネラルモーター會社の勝利となり當市富尾商店は社のフォードとセボレーの競賣の不法入國者逮捕恐々たる有樣、殊に上町方面、潛伏してゐる人達は一日たりとも休み

密入國者を疵護するなこと

某青年會解散か

火元は惡通辯と噂さる

密入國者の調査につけこんで、散々荒し廻つてゐる惡通辯があるさいふとは日本人の集まる處、例の惡通辯がやつてゐるのだと云ふ事こゝにいたつた火元は惡慣慨慨してゐる青年が發出してゐるのは人情としてもつともであらう

たさか命ぜられるか傷へられ

西本願寺出張日程

西本願寺では左記の日數を以て當地佛敎會にては來る十九日午後七時より御大典奉讚法會を開催の由、プログラムは追つて發表のよしなるが當夜は奉讚法會後引續き大關師の敎育講演會開催のよしなれば多數の參集を希望すと

御大典奉讚法要

十一月廿九日勸修

造花講習會

當地本願寺佛敎婦人會にては來る十一月廿五日の日曜より每月十一日午後一時より造花講習會を開かるゝよし、講師は杉村夫人を招聘、會員を問はず一般講師の受講を歡迎すと、材料は婦人會に取揃へありほ實費にて提供し講習料は不要のことなり

秋期講演大會

佛敎青年會主催

サンルイスオビスポ　廿日

富サンルイスに於ては吹寄會、青年會演藝會、御大典奉祝を次ぎ會演藝會は流石にこの好幾節に氣付かいでか、精神修養の必要なるを感じてか進歩的復興の血は躍つてゐるに左の プログラムにしたがひ秋期講演を開催するに決し、明かにても人生々活の眞意義に觸れ相互の向上發展を期するよしで當日は老若男女を問はず來會を希望と入場は勿論無料

戀人同士

（卅七）

怪奇探偵譚『娘煙術師』

國枝史郎作

日米支社

藤井ライト氏に依賴

西本願寺出張日程

富尾商店を株式に

密入國者を疵護するなこと

某青年會解散か

佛敎青年會主催秋期講演大會

造花講習會

御大典奉讚法要

戀人同士

怪奇探偵譚『娘煙術師』

國枝史郎作

今週映畫

森野五郎

富士活動常設館

北都齊謙遊

太平洋印刷所

勸工場

確實迅速

中筋順

かまぼこ

大久保齒科醫院

日米支社

イーグル洋服洗染所

橋井商店

苺苗

商寶繁昌

西陣織物

肺病特効の灸

藤井事務所

羅府日米新聞

第一街グラージ

肥後屋ホテル

富士活動常設館

フレスノ (廿二日)

英字記者の帝都暴動批判

ビー紙の長文社説

羅宿殘金 二十弗十仙

本日の本紙特電に大略報ぜられた帝都大震災中の一大不祥事……東京、大阪、京都における共産主義者の暴動事件につき夕刊ビー紙は長文の社説をせてるが大要は……日本は政治的社會的基礎をあらたむることなくして西洋文化の成果をあぬめんとしてるが

▲それは不可能事たること疑なく了解しねじめ政府は選擇權を擴大して民衆の要求に適應せんとした。しかしあの如き過ぎたるもつてする現内閣が更に百民半眼一歩を進むるとは思惟されない。言論、集會、思想抑壓の保守政策の如き明かにその無謀的保守政策を示してるる。この秋にあたり外國に遊び各國の事情に通じ又自由主義を發揮さるゝ

△現皇帝に望を繋ぐものがある。外國人たる吾人には現皇帝の政治思想をつまびらかにすること能はざるも傾聽すべき評論家は現皇帝の政治の各方面を自由化しようて以つて皇位を萬世に不朽ならしむることを信じてるる云々

桃フィグスに第二支拂

本年の桃フィグスは市場好況にあるのでこれに對し第二支拂ひ(何位なるかは不明)をなすことに組合重役會で決定し兩三日中に發表のよし

對米人講演 至る所で盛會

ベ市及びハンフォード桑港總領事館の便野實氏は火曜日はベカスフィルド市のエキチェンヂクラブに「日米貿易」につき講演を試みたが出席者八十餘名、特に市參事會で同地の日本人有力者五人をまねき又加入するむきは一年間卅九弗五日本管樂をはさむなきこと好意を示して氏の講演を歓迎した。更に昨日はハンフォード市のキワニスクラブで日本女明の諸相につき講演したこれ又百餘名の出席者ありて盛會をきわめたよしなは明日は既報の通りパセリア市で二回の講演をなして今回の中加講演を終る筈定のよし

デルレー便り

▲父兄會 デルレー學園では二十四日(土曜)の夜ホールに父兄會を開く筈でそれ〳〵通知狀を發送し がその着く者にかわるらず父兄諸氏は萬障くり合せ集あれこ

▲奉祝會計算 御大典奉祝の收支計算は——總收入五十七弗五仙總支出三十七弗四十仙

美以教會便り

▲白川氏講演 最近歸米の白川氏の廣島みやげ講演は二十日(日曜)午後八時より食堂にて開催につき多數の出席歓迎

▲婦人會 例會は風邪におかされもの多く延期中のところ二十九日(木曜)午後二時に開催

▲感謝祭 例年の通り二十九日(木曜)正午教會堂に執行七面鳥ケ所あるにつきこれを購つた上十二月の常議員會の協議に附しすることになつたと

▲日曜學校十時半禮拝説教「感謝の心」 青年共勵會八時傳道説教「空想にむかて」 福島牧師 午後二時 マデレ日曜學校 同 デルレー日曜學校

セルマの料理講習會

來る二十五日(日曜)正午よりセルマ婦人會主催にて同ホールにおいて料理講習會を開くにつき一般の出席を歓迎すること

デレノ (廿三日)

●菊菊好況 目下エムペロー菊菊價のため味國堂ゴ助氏農園

●父母の會 デレノ學園にて三十日(金)の夜父母の會を開き見學の遊戯唱歌お話しなどを面白い催しをなすよし

●町正 故味國邦春氏遺族より同盟會への寄附金十弗とあり

●感謝祭 例年の通り二十九日(木曜)午後二時に開催

●出張説教 布佛會の日割は廿四日(土)午後八時 クロビス小林氏方 益田師 廿五日(日)午後二時 市川師 北サンガー佛背 同 午後八時 セルマホール 井師

北加基督教同盟 特別傳道

オークランド 一月二日夜 日本ホールで

北加キリスト教同盟秋期特別傳道は特に教會をなし下町日本ホールに於て開會すべく有馬高橋兩牧師協議の結果いよ〳〵來月一二(土日)の兩夜と決定しプログラムは左の如くに發表せられた

十二月一日夜 「在米第二世の宗教問題」(英語)フレスノ美以教師 町田保

「日系第二世の將來と佛基兩教問題」 サリナス長老教師 渡邊達平

十二月二日曜夜 「キリスト教こそ我が信仰」 ワッソンビル 高山牧師

「同盟社會の紛擾と宗教問題」 ダイユウバ 大石牧師

感謝祭

米國大祭日として國民一般神に感謝を捧ぐる感謝日もいよ〳〵來たる二十九日(木)を切迫した今日地美以教會の有馬牧師はその週報に掲げて曰く

母國を遠れた荒寥たる大陸に漂浪した清教徒の一團は吹雪にこゞえ食ふに糧なく赤貧の境にありながら大地にひざまづき感謝の赤心を神にさゝげたのであつた。こうした崇高の精神と氣魂を持して新天地を開拓した人々の祖先とする米國人はその無限の富に增して彼等のほこりであるまま 祝辭である。日系

亞市だより

▲獨立教會 説教 青年會總會 午後八時 司會 依田兄 午前十一時 センチン博士 指導 古田嬢

▲主府美以教會 禮拝説教 午前十一時 禮拝説教 二十五日

日曜集會 午前十一時 「感謝祭を迎ふ」 有馬牧師 後七時 ジュニアーリーグ 四十五分 指導 清水兄 シニアーリーグ 同 指導 古田嬢

青年會總會 午後八時 司會 依田兄

宗祖報恩講

廿五日 晨夜

アラメダ佛教會ではさる十四日(日曜)晨は午後一時晩は午後七時半から法要を厳修し驚岡教使(田名開教使の兩師を招聘して説教がある筈なれば有縁の人々は參詣あつて七百年の昔聖人の御苦勞をしにかへり親鸞聖人の御苦勞をしのばれたいとの希望であると

家庭集會

來たる二十七日はあたかも親鸞聖人舊暦の御建夜にあたるまい日(木曜)午後一時バレヤ中村 田口開教使 田名開教使 驚岡開教使 喪主(久保田秋枝 久保田雪子) 親戚 仝 八重子 中村 仝 戸田 吾市 仝 田 仁市 仝 池本 嘉市 仝 胡田 吾一

アラメダ佛教會

日曜集會(廿五日)

日曜學校 午前十時より同十時二十分まで 田口先生講話 午前十時廿分より同四十五分まで 各級教授 午前十一時より同十一時半分まで日校教師集會

報恩講法要説教 午後一時、午後七時半 田口開教使 驚岡開教使

モデスト

奉祝會 寄附金

●命名祝宴 さる十五日當日會(和田元補氏二女出生命名)宴を自宅に於て午後四時より催された。まづ氏の挨拶につぎ世古氏の祝詞あり山海の珍味に舌づゝみを打ち種々の餘興あり來客一同飲食をつくし盛會裡に同七時頃散會

●花瓶の寄贈 當地在留邦人富田義雄氏は當日本人會に大形の花瓶一個寄贈せられた

ユカヤ (二日)

さる十五日當日會(和田元補氏二女出生命名)宴を自宅に於て午後四時より催された。まづ氏の挨拶につぎ世古氏の祝詞あり山海の珍味に舌づゝみを打ち種々の餘興あり來客一同飲食をつくし盛會裡に同七時頃散會

義捐金

さる十七日午後七時より救世軍の結婚式を擧行なし羅府よりは山田少校(塚本大尉なる參列第一式は最も厳粛に擧行され協友會員百八十五名 同 百八十五名 同 百八十四名 同 百八十三名 同 百八十二名 同 百八十一名 同 百八十名 同 九十七名 同 九十六

サクラメント（廿三日）

家族五名が枕を並べ病氣

主人を頭に四人の子供が次男三才は遂に死去した

市内第四街に紅藜湯を鍋商する子育年の寄宿舎にあてるはずだった家族五名のぞくほかは主人を頭に妻女をのぞくほかは主人を頭に子供四人とも枕を並べて一室に病臥してるが、病態まだ一つの手じは看護しきれなくなり主人はフルーから肺炎となり醫師のすゝめでさる廿日の夜にアガチス病院へ入院したものゝ、手当も等は悉くなかふじ次男の勇はために昨廿二日午後十一時ころ死去した女の子も一ケ年半ほどアガチス病院にうつされたが昨夜また昏睡狀態であつた、母親は病院と自室の病者に板ばさみとつて困つてるが、宮崎醫師夫人が昨廿日の朝から甲斐々々しく看護の手傳つてやりながら米國には暇のある人といふのがないのでかふしの場合一番お氣の毒と語つてゐる

▲百日咳が流行し死者多し　市内

A Newspaper For All Peoples Interested In The Welfare of Japan And the Japanese People

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

The largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

NUMBER 10444 | Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. | SAN FRANCISCO, CALIF., SATURDAY, NOVEMBER 24, 1928.
Copyright 1928 By The Japanese American News
Per Month $ 1.00 Per Year $11.00

JAPAN REDS UNDER TRIAL DEFY COURT

95 Communists Sing Revolution Song Before Judge

OSAKA, Nov. 23—(Special)—The newspapers of Japan are giving considerable space to the sensational trial now being conducted here of the 93 communists who were caught in the nation-wide round up on May 15.

During the first day of the trial on November 23 these communists defied the court by singing the revolutionary song of the communists with such gusto that the judge was forced to call for an adjournment. Yesterday there was considerable disorder in the court, and the unruly communists protested against the qualification of the judge who was trying the case. The court was again forced to call for an adjournment.

Due these disturbances the attorneys for the defense evidently disgusted with their clients, failed to appear in the court when it reconvened today.

Sac'to Buddhist Girl Cagers Win From Florin Team

SACRAMENTO, Nov. 23—(Special)—The Reijo Kwai of Sacramento invaded Florin on the evening of Nov. 20, and played the Shojo Kwai cagers at the latter's home court. The Sacramento girls came out with a 11 to 7 victory.

The Sacramentans started out in the first quarter with a good lead, but in the second half they weakened and the Florin players came within one point of tieing the score. However, the Reijo girls rallied in time to win the game.

The players were as follows:

Florin: Alice Hirakawa, Lillian Miyata, Bernice Fukushima, Alice Miyoshi, Mabel Takemoto, Norma Yoshinaga and Viola Yasukawa.

Sacramento: Alice Sakata, Masako Ogino, Flora Tsuda, Alice Kato, Mieko Inbe, Irene Tamura, Tsumako Nishimura, and Lorraine Tsuda.

Japanese Dancing Teacher Recovers From Influenza

Many friends of Mrs. Marie Ide, popular Japanese dancing teacher, who lives at 2217½ Pine street, will be pleased to know that she has just recovered from a month's illness due to an attack of the influenza. She will begin her instruction Monday.

Here Is Your Opportunity to Win A Prize In Our English Essay Contest; Now Is the Time to Start Composing

"Our Most Important Problem."

That is the subject of our annual English Essay contest. Here are the rules for the conest:

1. Length limit of essay — 250 words.
2. Closing date—December 15.
3. Prizes—$15, $10, $5.
4. Name, address, and age should accompany essay
5. Manuscript must be either written in ink or typewritten, on one side of the paper only.
6. Winners will be annuonced in our special New Year edition, which will contain the winning essays. Honorary mentions will also be made.

HAWAII PAIR GIVEN PARTY

Dr., Mrs. Murai Feted By S. F. Friends Wednesday

A very delightful party was held Wednesday evening at the Japanese Home on Pine street in honor of Dr. and Mrs. Ernest Murai by their many friends in San Francisco.

The couple, who were recently married in Honolulu, are in San Francisco on a honeymoon. They will stay in this state for a month, visiting Yosemite National Park and Southern California before returning to Hawaii.

The party Wednesday evening was featured by entertainment by talented members of the second generation here. Mrs. Fumi Yonezu rendered "Dream House" and other popular song selections which were well appreciated, while Mr. Susumu Takao captivated the party with his singing of "Sonny Boy." "Just Another Night" was sung by Miss Yuki Kuwahara and Mr. Susumu Takao. Miss Lois Tanisuye sang "King's Serenade" and "Be True To Me."

Mr. Saburo Kido gave a short talk of welcome to the honored guests. Miss Yuki Kuwahara acted as hostess. Following the program, refreshments were served and the rest of the evening was spent in singing old favorite songs.

The following were present:

Dr. and Mrs. Ernest Murai, Dr. and Mrs. Harada, Mr. and Mrs. Charles Yonezu, Mr and Mrs. Saburo Kido, and Mrs. Mae Holcombe

Misses Tomiye Tushi, Lois Tanisuye, Yuki Kuwahara, and Shirley Yamaura.

Messrs. Francis Hayashi, Joseph Hikida, Kay Nishida, Susumu Takao Dr. M. Hoshino.

PRINCESS AT HOT SPRINGS

Chinese Royalty Rest At Noted Japan Resort

BEPPU HOT SPRINGS, Japan, Nov. 23—(Special)—Former Princess An Ching, 20 years old, and her younger sister, An Ching, 18, granddaughters of former Prince Su, one of the most powerful princes in the last days of the Ching Dynasty of China, were found leading a quiet life in a villa in Mato-ga-hama, Beppu. They are under the guardianship of Lieutenant-Colonel Takeshi Goto, retired, formerly military adviser to Prince Su, and are raising chickens in the grounds of the villa.

Recently, the two sisters went to Tokyo to meet their father as well as "Miss Yoshiko Kawashima," their aunt, who is a daughter of Prince Su, now in Tokyo. They wear Japanese kimono, and live like Japanese, so much so that a casual observer would not readily notice any difference between them and ordinary Japanese women of their age. It is understood that the two young women intend to become naturalized as Japanese subjects.

Their presence in Japan since July of this year has been kept a secret with the help of the police of Beppu, at the request of Lieutenant-Colonel Goto, in order to avoid many possible callers, as they or their family are well known to many persons in Japan.

STOCKTON IS TRIMMED BY PLACER FIVE

Potato Templars Lose Speedy Game By 21 to 33

STOCKTON, Nov. 23—(Special)—Fighting as if their lives depended upon the game, and determined to avenge their defeat of 23-18 on Nov. 3, the Placer Y. M. A. basketball players vanquished the local Templars by a 33-21 score Saturday.

The local Buddhist boys held a temporary lead at the start when Nakahara dropped two free throws followed by Mirikitani's field goal, and for a time it looked as if the Stockton boys were going to win again. But the Mountain casaba tossers began to jump around the court and caused the opponents to fumble and make wild shots. Captain Kawada and Roy Yoshida displayed fine shooting for the winners, while Mirikitani kept the locals going.

In the preliminary the Y. M. B. A. reserves downed "All Stars" by 36-25 score.

Both games were speedy and exciting and many fouls were called by Tad Ohashi, who refereed both games.

The Stockton Y. M. B. A. will play Proto Club of the San Francisco Buddhist Church on Dec 1, at Stockton.

S. F. Man Leaves For New York To Fill New Post

Elmer Ogawa, a member of the staff of the Nippon Dry Goods Store, left San Francisco Thursday for the New York office of the concern. Ogawa is a former assistant editor of the Japanese American Courier of Seattle. While in this city he was an active member of the local Citizen's League.

Tickets On Sale For Annual East-West Shriner Grid

Tickets for the annual East vs. West football game to be held on December 28 at the Kezar Stadium for the benefit of crippled children of the Shrine Hospital are now on sale at 1716 Buchanan street.

According to M. E. Bates, who is handling the tickets for this charity event, several Japanese children have been given aid by the Shrine Hospital. Cooperation from the local Japanese people is being sought. The tickets are $1, $3, and $5.

34 JAPANESE EMPLOYED IN CINEMA CITY

Sojin and Aoyama Are Favorites With Film Fans

HOLLYWOOD, Nov. 23—(Special)—A miniature "invasion" of Hollywood by the inhabitants of the Flowery Kingdom is seen in a recent investigation which revealed that quite a galaxy of Japanese movie actors and actresses are making good.

There are thirty four Japanese working in the movie studios in one capacity or another from camera operators to screen veteran such as Kamiyama Sojin, who appeared in fifty pictures within a comparatively short time as Oriental "heavies".

Perhaps the most promising Japanese on the road to stardom is little Arthur Aoyama, a second generation boy, who has starred in a number of comedies and has been a favorite wherever his films are shown.

The survey revealed that there are twelve Japanese women on the screen, and some of the more prominent ones are Pearl Suetomi, Alice Yamaoka, Tsuyako Maeda, Hisako Kodama, Ruth Kadomatsu, all of whom have had important roles in a number of recent films.

Sessue Hayakawa, one of the oldest Japanese film stars in Hollywood and still a popular matinee idol of thousands of fans, is expected to stage a comeback in the film as soon as his contract with the Orpheum circuit expires. Due to his experience on the stage he is expected to "go over" well in the talkies.

In the meanwhile, second generation young people with great ambition to achieve stardom on the screen are urged to make a try, as they have as much opportunity as anyone, in the words of the prominent directors here.

Americans Think They Have Everything To Teach and Nothing to Learn Says Prominent Woman Physician of Japan

Americans think practically but not profoundly and believe that they have everything to teach but nothing to learn, according to Madame Yayogi Yoshioka, president of the Shisei Hospital and Tokyo Women's Medical College, who has recently returned to Tokyo from a three months' tour of the United States. She had high praise for America's material civilization and orderly social life, but little use for the self-satisfaction and worship of superlative things which she found there.

Madam Yoshioka attended the Pan-Pacific Women's Conference held in Hawaii last summer as head of the Japanese delegation, and then toured the United States, visiting Los Angeles, Chicago, New York, Boston, Philadelphia, Washington, and Seattle. As an internationally known educator and social worker she was given enthusiastic receptions by the Japanese residents in the cities visited and entertained extensively by American women of the medical profession.

RECEIVES BAD MPRESSION

She said to the press:

"After three months in the United States I did not receive a very high impression of the country. On my way home I attended a banquet given in my honor at which more than 100 American women doctors were present, and frankly told them my impressions. It was not pleasant but I was perfectly sincere.

"The Japanese people know how to learn but they do not know how to teach; the American people know how to teach but think that they have nothing left to learn. I take this as a sign of national decline. They have an abundance of wealth and are temporarily in a very strong economic position. To acquire their present giddy height of material prosperity, however, they have had to discipline themselves not to think in any except practical ways.

'WORLD'S GREATEST' IDEA

"There are so many 'greatest in the world' things in America that the people are inclined to look down on the rest of the world. On one occasion I was asked by a woman doctor if the professors at my college were American trained. As a matter of fact, none of them are, but many of them were educated at the best German medical institutions.

"The American woman is very fortunate socially in that she is petted by the other sex. A remarkable fact is that differences in outword appearance between men and women have become greatly lessened. There are far too many 'mogo' (modern girls) in America, and it seems to me that their hearts and souls are concentrated on the task of alluring, attracting, and challeging the opposite sex.

WOMEN AND SMOKING

"One day I put various question to a woman officer of social hygiene about the prevalence of smoking among women. I had noted that over half of the ladies at dinners I attended smoked, to my considerable surprise. She said that American women were doing men's work and that there was no more objection to their smoking than to men's I am afraid that the Japanese 'moga' are learning to smoke from their American sisters. The answer of the American woman made me wonder what the women would do if it should become fashionable for men to pay frequent visits to houses of vice.

SOCALLY TRAINED

"The American people are remarkably well trained in their manner of living together, as is evident in factories, department stores, and all other public places. A lack of this is equally apparent in Japan. There are many things in America that excite great admiration at first sight, such as the magnificent buildings, transportation facilities, and the like. On fuurther thought, however, their greatness seems almost entirely due to the tremendous capital which is back of them. Japan could speedily accomplish the same thihgs had she only an equal capital.

Japan Foreign Office Denies Labor Clashes

The local Japanese consulate denied today the occurance of labor riots in Kyoto, Osaka, and Tokyo during the Imperial Enthronement on November 11 and 12 as reported by the United Press through the Koumin News Agency at Kyoto on November 21.

According to the special dispatch to the consulate from the Japanese Foreign Office, reports of the fictitous incident was spread over the entire world by the Koumin News Agency, located at Shanghai.

Koumin report, which was supposed to have come through its Tokyo correspondent, said that many were killed and wounded in the three principal cities of Japan when the police and troops clashed with laborites. It also said that censorship had prevented foregin correspondents from cabling reports of the incident and that likewise the Japanese press had been prevented from mentioning the clashes.

The official denial of the incident was made by the local consulate Friday to a representative of The Japanese American News.

SON RELATES STORY OF LAFCADIO HEARN'S LIFE

Noted Writer of Japanese Life Was Lover of Children Says His Eldest Son

By KAZUO KOIZUMI

Upon the 25th anniversary of the death of my father, Yakumo Koizumi, who in the West is known by the name of Lafcadio Hearn, I was asked by the Tokyo Nichi Nichi to write about him. His life, however, has been too well known to the peoples of all nations including our own. The only thing I can write about him, I think, is what I remember about him as a dear though stern father.

He loved us, his children, but at the same time was a stren father. This was always my impression of him in my childhood days as today, after 25 years have rolled by since he parted from us. He was like a majestic volcano such as the Asama or the Aso, which is the object of the daily reverence of the inhabitants below because of its grand and lofety figure standing in bold relief against the blue and clear sky, but which is liable to spurt out its lava in a violent eruption at any moment.

LOVED ANIMALS

My father was kind to all. He never forgot the welfare of even dogs, cats and grass that grew by the roadside. But he never loved animals for the sake of publicity or vanity. He hated with all his might hypocricy and those who would treat the weak with cruelty, and never allowed even a small injustice slip uncensured. He also hated cowardice and we his children were not spared for any cowardly act.

I do not remember what he lectured at the university or how many hours he daily taught, because I was a mere boy. But I remember well that he always carried his furoshiki (in a regular Japanese style). He wore the same hat—a gray one—throughout the whole year. As soon as he got on a jinrikisha (with a cigar in his hand) he would say to us: "Good-bye darling!" (in English).

WAS NEAR SIGHTED

I never can forget him as he sat before the study desk, writing. He was greatly near-sighted and as he wrote his face almost touched the paper. He would forget everything while he was engaged in writing.

He refused to see anybody when writing execept his pupils. When absorbed in writing, he could not hear anything, nor could see anything around him. At that time there were no electric lamps and my father had to use an oil lamp in his study room. Once or twice the wicker of his lamp was too far out of its tube so that the room was full of smoke, but my father continued to write without being aware of it. He would often leave the bed in the dead of night and write until the next morning.

DID NOT FEEL INSECT BITES

In summer, mosquitoes would have a feast on him without impunity whenever he sat up all night before his study desk, because as soon as he began to write he would not feel the biting of mosquitoes. The morning after such a summer night, we would find hundreds of mosquitoes whose bellys were so full of blood that they could not even move.

My mother was surprised one morning and sympathetically asked him how he felt, but he said that he did not feel the biting at all. But his feet bore testimony to the murderous work of the insects, for they were all well swollen, presenting a sight too hideous to behold.

My father, however, often had difficulty in getting into such an ecstacy. He had to be absolutely quiet before he could be absorbed in his literary production, and as soon as he entered his study room no one was allowed to enter it, and, we children, could not make any great noise. He had the habit of walking the hall-ways to and fro before he actually sat before the desk. While walking he was often bothered with alien thoughts and would roar at any body. At such a moment, my mother and we children would say: "Father," and he would wake to his real self. He will assume a kindly and loving mien and say: "Pardon me," scratching his head at the same time.

EDUCATON OF CHILDREN

My father often said to mother that he would not leave any property for his sons for whom education up to the time of their becoming of age being sufficient, but that he must leave something for his daughter and wife. He wrote also in a similar vein in his letters to friends. He never said anything which he did not really mean. He directed our daily study with much earnestness, and had lived until I became of age, he would have given me a proper education which should have given me means to secure me real living. He said often that his children could not receive proper education unless they be sent abroad. But this was economically impossible for a teacher such as he was who had to depend upon a scanty salary and equally scanty fees for MSS and copyright royalties.

(To be Continued)

JURY PROBES ALIEN LAND LAW CHARGE

There Are No 'Rings' Of Violators Says Prosecutor

MARYSVILLE, Nov. 20—(UP)—To determine whether California anti-alien land law has been violated by Japanese farmers, the Sutter County Grand Jury today examined a number of land owners in the northwestern part of Sutter County.

It is expected the Grand Jury will report tomorrow on their findings, and if evidence gathered today justifies action, District Attorney Coates will seek indictment of the offenders.

There is no "ring" or group of Japanese and whites operating to evade the law, in the opinion of Coates. The cases under scrutiny involve individual alleged violation, and no organized effort is apparent, he said today.

Noted Speaker To Address New Club at Supper

The New American Citizens' League will hold an informal supper at the local Sho Wa Low on Post street on the evening of December 9 starting at 6:30 o'clock.

All members and prospective members of the League are urged to attend this affair, which will be featured by an address by one of the leading San Franciscans. Reservations should be made with Henry Uyeda or Henry Takahashi or at the Sho Wa Low. Table reservations will be fifty cents per plate.

This supper is being conducted as an experiment, and if successful a similar affair will be held once each month.

Japan Ruler In Pilgrimage To Ancestral Tomb

KYOTO, Nov. 23—Emperor Hirohito today began another journey connected with his enthronement as the 124th Imperial ruler of Japan. Accompanied by the Empress Nagako and a small retinue of higher officers of the court, the emperor left Kyoto this morning on a three-day pilgrimage to the tombs of his ancestors. His first stop was Unebi, near Nara, where the first Emperor of Japan, Jimmu Tenno, is believed to have been buried more than 2500 years ago.

The pilgrimage will not be completed until after his return to Tokyo next week, when, on November 29, he must visit the mausoleum of his own father, Emperor Taisho, at Tama, near the capital.

OUR JUNIOR SECTION

TODAY'S NEW MEMBER

Nobuko Teranishi, Rt. 1, Box 107, Selma, California, age 12.

—Junior—

Here are some clever jokes from Nobuko:

Frosh: Don't they call the man's wife his better half?

Pa: Yes, son.

Frosh: Well, if the man marries twice, there won't be anything left of him, will there, Pa?

—Junior—

Teacher: Spell cloth.

J. M. was silent.

Teacher: Tell us, you know what your coat is made of.

J. M.: My pa's old trousers.

—Junior—

Teacher: Tell us about violet ray.

Student: Can't, never met her before.

—Junior—

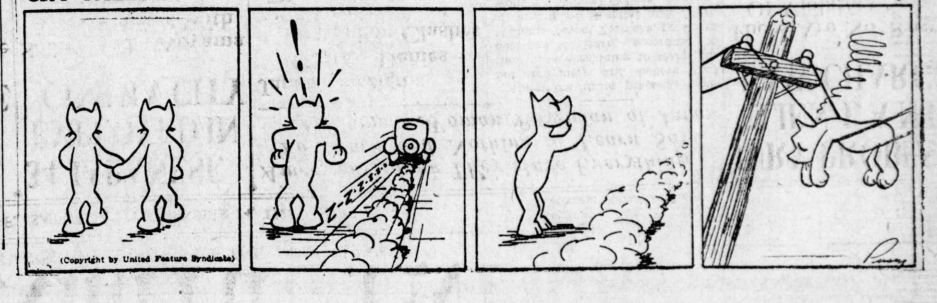
Jim: The doctor who lives next door is no gentleman.

Jack: How's that.

Jim: She's a lady.

—Junior—

Nobuko wants to vote for the Morning Glory. She would also like to have some of our Junior girl members to write to her.

CAT TALES

By Pusey